

第 2 2 期 決 算 公 告

広島県福山市千田町4丁目12-20
 東部エルピーセンター株式会社
 代表取締役 玉森 宏

貸 借 対 照 表

2023年5月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 65,238,920 】	【 流 動 負 債 】	【 9,141,432 】
現金及び預金	50,505,036	買掛金	2,827,000
売掛金	14,258,784	未払費用	4,007,802
前払費用	235,400	預り金	652,530
未収還付法人税等	239,700	未払消費税	1,618,600
		未払法人税等	35,500
【 固 定 資 産 】	【 2,304,643 】	【 固 定 負 債 】	【 2,255,680 】
(有形固定資産)	(2,267,626)	リース債務	2,255,680
車両運搬具	215,626	負債の部合計	11,397,112
リース資産	2,052,000		
		純資産の部	
(無形固定資産)	(30,477)	【 株 主 資 本 】	【 56,146,451 】
電話加入権	30,477	資本金	10,000,000
(投資その他の資産)	(6,540)	(利益剰余金)	46,146,451
リサイクル預託金	6,540	利益準備金	0
		((その他利益剰余金))	((46,146,451))
【 繰 延 資 産 】	【 0 】	繰越利益剰余金	46,146,451
		純資産の部合計	56,146,451
資産の部合計	67,543,563	負債・純資産合計	67,543,563

個別注記表

2022年 6月 1日から
2023年 5月 31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ① 有価証券の基準及び評価方法
有価証券の基準及び評価方法はありません。
- ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法はありません。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産
有形固定資産の減価償却は、法人税法による定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備、構築物については定額法）を採用しております。
- ② 無形固定資産
法人税法の規定による定額法を採用しています。
- ③ リース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、2008年5月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金
貸倒引当金はありません。
- ② 退職給付引当金
退職給付引当金はありません。

(4) 収益および費用の計上基準

収益および費用は発生主義により計上しています。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要事項

- ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- ② 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 重要な会計方針に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式総数

当該事業年度の末日における発行済株式の数は、200株であります。

(2) 当該事業年度の末日における自己株式数

当該事業年度の末日における自己株式はありません。

(3) 配当に関する事項

該当する事項はありません。

3. その他の注記

有期固定資産の減価償却累計額 19,761,229円

4. 当期純損益金額

当期純利益の金額 257,355円